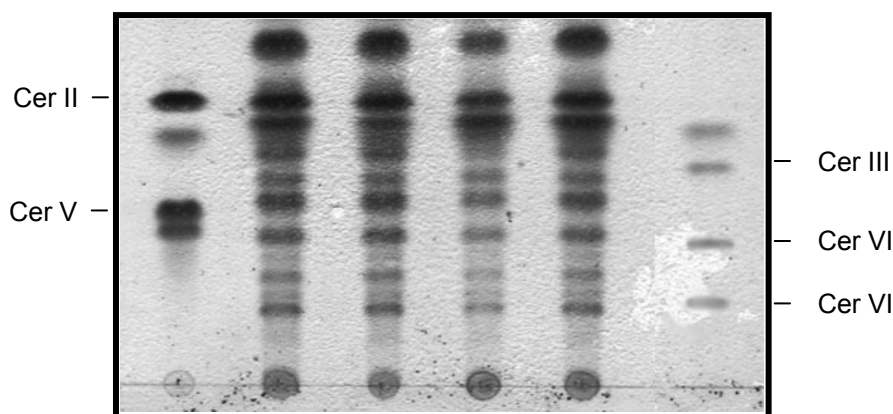


# EPI-MODELを用いたセラミド解析 のご紹介

## EPI-MODEL12



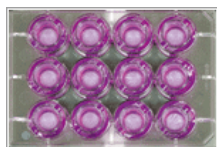
LabCyte EPI-MODELは多くのセラミドを含有しています。

### プロトコール

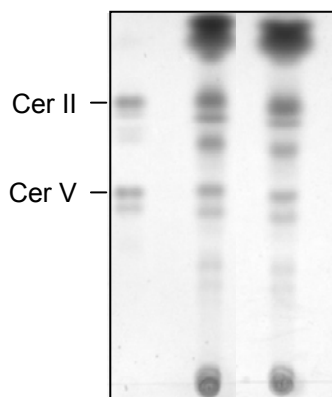
組織より抽出したセラミドをHPTLC(Silica Gel 60; Merck)で展開。  
(クロロホルム:メタノール:酢酸=190:9:1(v/v))  
10% CuSO<sub>4</sub>/8% H<sub>3</sub>PO<sub>4</sub>溶液で処理し、180°C、10分過熱することで  
可視化しています。

# セラミド定量解析に必要な EPI-MODEL数

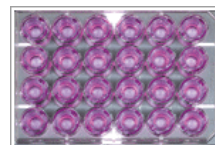
EPI-MODEL12



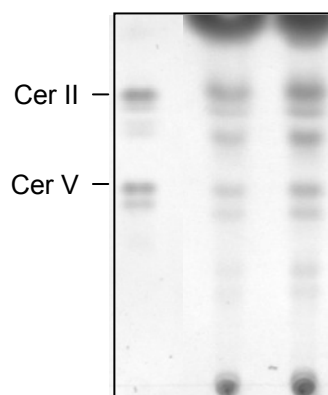
培養カップ 1 2 個



EPI-MODEL24



培養カップ 1 2 個



EPI-MODELを用いた解析では培養カップを2個、解析に用いることで明瞭にセラミドを同定することができます。

## 【参考資料】

Effect of topically applied sphingomyelin-based liposomes on the ceramide level in a three-dimensional cultured human skin model.

Tokudome Y, Uchida R, Yokote T, Todo H, Hada N, Kon T, Yasuda J, Hayashi H, Hashimoto F, Sugibayashi K. J Liposome Res. 2010 Mar;20(1):49-54.

EPI-MODEL12 (6日培養品)を用いて、スフィンゴミエリン・リポソームが3次元モデルのセラミド量に与える影響を解析した論文です。

## ■お問い合わせ先

〒443-0022 愛知県蒲郡市三谷北通6-209-1  
株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング  
営業部  
TEL: 0533-66-2129 FAX: 0533-66-2018  
Email: jtec-info@jpte.co.jp

データ提供: 城西大学 薬学部 皮膚生理学講座 徳留 嘉寛先生